

## 受験生600人 一足早い春 釧路公大、名寄大 前期合格発表



釧路公立大で合格者の受験番号を記した掲示板を設置する大学職員＝5日午前10時（小松巧撮影）

道内国公立大のトップを切って、釧路公立大と名寄市立大は5日、一般入試前期日程の合格者を発表し、合わせて約600人に一足早い春が訪れた。新型コロナウイルス感染予防のため、北大などは学内での掲示を取りやめ、大学ホームページ（HP）で周知する。

釧路公立大では午前10時、大学職員が経済学科と経営学科の合格者計479人の受験番号を正面玄関前に掲示した。同大学生課によると、出願者の約7割は道外在住。ホームページでも発表しており、掲示を見に来る受験生はほとんどいなかった。

釧路市の渡辺しおりさんは、同大を受験した長男とHPで合格を確認後、掲示された受験番号を記念撮影するために訪れた。「ほっとした。（長男には）将来自分のやりたいことを見つけてられるよう、大学生活を送ってほしい」と話した。名寄市立大では、保健福祉学部4学科に119人が合格した。

道内国公立大の前期日程の合格発表は、6日に北大など8大学、8日に札幌市立大、9日に道教大、10日に札幌医大で行う。北大と、小樽南大や北見工大など計8大学はHPのみで合格発表を行う。（伊藤凱、斉藤千絵）

# 335人「春」つかむ

## 樽商大前期日程の合格発表

小樽商科大は6日、2021年度前期日程の合格者を発表し、335人が「春」をつかんだ。新型コロナウイルスの感染対策として受験生の密集を防ぐため、例年同大構内で行う合格者番号の張り出しは行わず、同

大ホームページのみで発表した。

札幌市に住む横山奈那佳さん(21)は札幌大谷高卒。同日午前10時、自分のスマートフォンで合格を確認し、「試験の結果に自信がなかったので番号があつて

安心した」と喜び、「入学後は友人をつくって充実した4年間を過ごしたい」と話した。

同大によると、合格者の内訳は昼間コースが307人、夜間コースが28人。昼間コースの現役生の比率は88・2%で前年度と比べ8・5%増加した。後期日程の合格発表は20日。  
(久慈陽太郎)

イヤの質感を出せてよかった。アクリル絵の具も使って雪のざくざくした様子も表現できました」と笑顔を見せた。

新型コロナウイルス感染防止のため、式は4部に分

けて実施。美術展には前回を上回る1121点の応募があり、入選作を含む362点を21日まで展示する。入場無料。  
(安宅秀之)